

145周年灯台記念日講演会のご案内について

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素より海上保安業務に対しましては、格別のご理解、ご協力を頂き厚くお礼申し上げます。

さて、来る11月1日は145周年灯台記念日です。

我が国における西洋技術を用いた最初の灯台の建設は、明治元年、神奈川県横須賀市の観音崎灯台に始まり、灯台業務の開始を記念するため、同灯台起工日である明治元年11月1日にちなんで、11月1日を「灯台記念日」として定めております。今年には明治元年から145周年を迎えます。

145周年灯台記念日の記念行事の一つとして、東京工業大学大学院理工学研究科建築学専攻 藤岡 洋保教授による「灯台に見る日本の近代」の特別講演会（別添リーフレットもご参照下さい。）を開催することと致しましたので、ご案内させていただきます。

また、特別講演の前に、那覇海上保安部職員による「明治の沖縄に灯台」に関する研究発表も行います。併せて是非起こし下さい。

記

日 時 平成25年11月20日（水） 14:00から17:00
場 所 沖縄産業支援センター（別図参照）
講演者 藤岡 洋保教授 【東京工業大学大学院 理工学研究科建築学専攻】
講演内容 灯台に見る日本の近代

※ 講演会は無料となっております、どなたでも参加いただけますが、勝手ながら、会場の収容人数の関係上、11月13日（水）までに別紙申込書によりお申し込みいただきますようお願い申し上げます。

* 藤岡 洋保(ふじおか ひろやす)プロフィール

1949年広島市生まれ。東京工業大学工学部建築学科卒業。同大学院修士課程・博士課程修了。明治大学助手、東京工業大学工学部助教授などを経て、現在東京工業大学大学院理工学研究科教授(建築学専攻)。専門は近代建築史で、日本近代の建築思想とデザイン、建築技術史、歴史的建造物の保存などについて研究。

主著に『表現者・堀口捨己—総合芸術の探求—』(中央公論美術出版、2009)、『近代建築史』(森北出版、2011)など。灯台史については『明治期灯台の保全』(共著、日本航路標識教会、2001)がある。日本建築学会賞(論文)、「建築と社会」賞受賞。

平成25年10月吉日

第十一管区海上保安本部
次 長 春 日 茂

参加申込書

送付先：〒900-8547
那覇市港町2-11-1
第十一管区海上保安本部 交通企画課

電話：098-867-0118 (内線2613)

FAX送付先：098-866-0856

メール送付先：kotsukikaku-11@kaiho.mlit.go.jp

貴機関・会社名等：

所属部課等	役職	氏名

ご連絡先

(郵便番号) _____

(住所) _____

(電話番号) _____

(E-Mail) _____

145周年灯台記念日講演会

～海上物流を支える灯台の歴史を振り返って～

日時：平成25年11月20日(水)14:00～17:00

聴講無料

場所：沖縄産業支援センター[那覇市小祿1831番地1]

※ 事前の申込が必要です。申込方法等は裏面をご覧ください。

特別講演：灯台に見る日本の近代

講演時間：15:15～16:45

講演者：藤岡 洋保 教授

【東京工業大学大学院理工学研究科建築学専攻】

プロフィール

藤岡 洋保 (ふじおか ひろやす)

1949年広島市生まれ。東京工業大学工学部建築学科卒業。同大学院修士課程・博士課程修了。明治大学助手、東京工業大学工学部助教授などを経て、現在東京工業大学大学院理工学研究科教授(建築学専攻)。

専門は近代建築史で、日本近代の建築思想とデザイン、建築技術史、歴史的建造物の保存などについて研究。

主著に『表現者・堀口捨己—総合芸術の探求—』(中央公論美術出版、2009)、『近代建築史』(森北出版、2011)など。灯台史については『明治期灯台の保全』(共著、日本航路標識協会、2001)がある。

日本建築学会賞(論文)、『建築と社会』賞受賞。

研究発表：明治の沖縄の灯台

発表時間：14:10～15:00

発表者：星野 宏 和 [那覇海上保安部交通課]

主催：第十一管区海上保安本部

後援：一般社団法人燈光会、公益財団法人海上保安協会沖縄地方本部

写真：【第3回残波岬灯台写真コンテスト】第十一管区海上保安本部長賞：携帯電話部門

灯台記念日講演会

～海上物流を支える灯台の歴史を振り返って～

○ プログラム

13:30 開場

14:00 開会の挨拶

第十一管区海上保安本部長 中島 敏

14:10 研究発表：明治の沖縄の灯台

星野 宏和 【那覇海上保安部交通課】

【発表要旨】沖縄では、先原崎灯台、三重城灯台、津堅島灯台、伊江島灯台の4基が明治期に建設され、ともに先の大戦により焼失しましたが、残されている灯台の写真や記録文書をもとに、先人たちの業務や生活上の苦労話などのエピソードについて紹介します。

15:00 休憩

15:15 特別講演：灯台に見る日本の近代

藤岡 洋保 教授 【東京工業大学大学院理工学研究科建築学専攻】

【講演要旨】”戦前の灯台建築の歴史“というテーマを通して、そこに日本の近代化の過程が見られること、注目すべき技術的な試みがなされていたこと、優れた灯台技術者がいたことなどを紹介します。それを通して、灯台からいろいろなことを学べることを感じとっていただければと思います。

16:45 総合討論

17:00 閉会

○ プロフィール

藤岡 洋保(ふじおか ひろやす)

1949年広島市生まれ。東京工業大学工学部建築学科卒業。同大学院修士課程・博士課程修了。明治大学助手、東京工業大学工学部助教授などを経て、現在東京工業大学大学院理工学研究科教授(建築学専攻)。専門は近代建築史で、日本近代の建築思想とデザイン、建築技術史、歴史的建造物の保存などについて研究。

主著に『表現者・堀口捨己—総合芸術の探求—』(中央公論美術出版、2009)、『近代建築史』(森北出版、2011)など。灯台史については『明治期灯台の保全』(共著、日本航路標識協会、2001)がある。日本建築学会賞(論文)、「建築と社会」賞受賞。

【申し込み】

定員100名(聴講無料)

申込期限 11月13日(水)

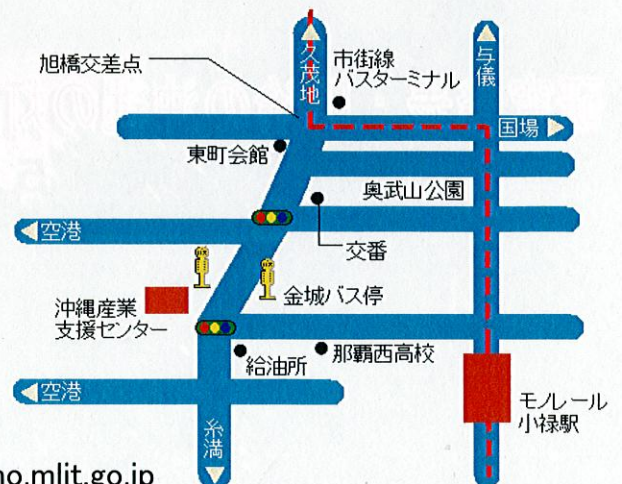
聴講の申込は、事前に下記まで、電話、FAX又は電子メールより次の事項を連絡をお願いします。聴講代表者の氏名、所属、聴講者人数及び連絡先をお知らせ下さい。

申し込み先:第十一管区海上保安本部
交通企画課監理係

電話:098-867-0118(内線2613)

FAX:098-866-0856

電子メール:kotsukikaku11-s8dvn@kaiho.mlit.go.jp



講 演 会 場 の ご 案 内

会場：

沖縄産業支援センター

住 所：〒901-0152 沖縄県那覇市字小禄1831番地1

TEL. 098-859-6234 FAX. 098-859-6230 (管理課)

会場までのアクセス

バス：那覇バスターミナル向かい国税庁舎前の旭橋バス停から89番糸満線で約10分
金城バス停下車、金城バス停から徒歩3分
那覇バスターミナル向かい国税庁舎前の旭橋バス停から56番浦添線で約10分
金城バス停下車、金城バス停から徒歩3分

モノレール：那覇空港駅から約5分小禄駅下車、小禄駅から徒歩約15分

駐車場：約633台収容（内来者用約200台）

